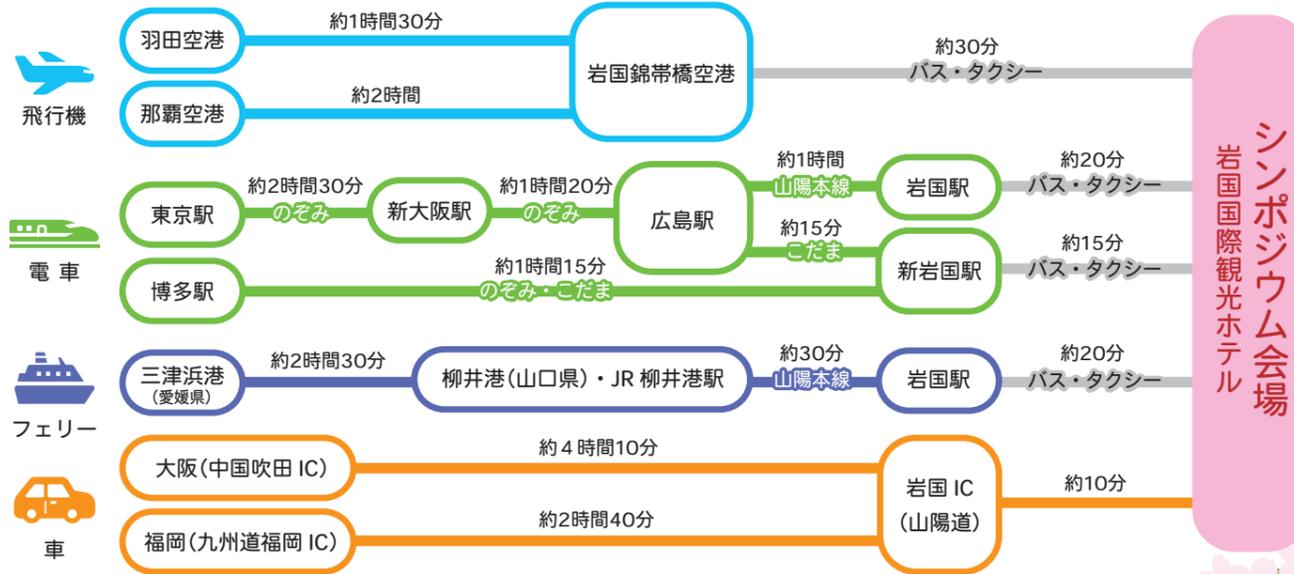




交通アクセス



参加申込のご案内

申込方法

別紙の申込要項をご覧の上、参加申込書に必要事項を記入し、株式会社日本旅行岩国支店まで FAX または郵送でお申込みください。(本大会の受付業務を同社に委託しております。)

参加申込・宿泊のお問い合わせ

《旅行代理店》 連絡先・受付業務
株式会社 日本旅行岩国支店
〒740-0018 山口県岩国市麻里布町 1-1-1
TEL 0827-21-7181 FAX 0827-21-7183
受付時間/平日 10:30 ~ 18:30(土曜・日曜・祝日は休業)

さくらシンポジウムに関するお問い合わせ

2022 全国さくらシンポジウム in 岩国実行委員会
岩国市産業振興部観光振興課内
〒740-8585 山口県岩国市今津町 1-14-51
TEL 0827-29-5116

会場・参加費

※金額は税込となります。

	参加費	会場
シンポジウム	参加費無料	岩国国際観光ホテル
交流会	7,000 円	岩国国際観光ホテル
宿泊	有料	---
現地見学会	2,000 円	錦帯橋ほか 3つのコースから選択

主催/2022 全国さくらシンポジウム in 岩国実行委員会、公益財団法人日本花の会 共催/岩国市 後援/山口県

※本大会は、公益社団法人日本造園学会の造園 CPD 認定プログラム(予定)、一般社団法人日本樹木医会の樹木医 CPD 認定プログラム(予定)です。



未来へつづけ
五橋とさくら

2022 全国

さくら シンポジウム in 岩国

令和4年 3月24日・25日
会場/岩国国際観光ホテル ロイヤルホール

シンポジウム プログラム

- 🌸 記念講演
「夏井いつきの句会ライブ」
講師: 夏井いつき氏
- 🌸 活動事例報告
「一未来へつなぐー錦帯橋のさくら」
報告者: 錦帯橋さくら守の会 会長 児玉廣志氏
「天下無双・岩国のさくら」
報告者: 公益財団法人日本花の会
桜の名所づくりアドバイザー 中村裕三氏
- 🌸 次回開催地紹介
埼玉県熊谷市

24日(木)

🌸 シンポジウム 13:00~17:00
物産販売 12:00~
錦帯橋紹介ブースほか

25日(金)

🌸 現地見学会 9:00~12:00
錦帯橋周辺

【両日とも事前予約制】詳しくはこちら →
URL <http://kankou.iwakuni-city.net/sakura.html>



未来へつづけ 五橋とさくら

世界文化遺産登録を目指す
五連の木造アーチ橋「錦帯橋」は
岩国の象徴であり、人と桜を結ぶ架け橋。
錦の流れに想いをのせ、
匠の技と薄紅色の美しい風景を
次世代へとつないでいく。



1 錦帯橋（名勝）

1673年に第3代岩国藩主吉川広嘉が
創建した世界唯一のアーチ構造を持つ
木造橋です。約350年間、
修復と架け替えを重ね
ながら守られ、豊かな
自然を背景に国の名勝
に指定されています。



2 岩国城

1608年に初代岩国藩主吉川広家
によって築かれた山城で、復元された
三層四階に物見を置く桃山風南蛮
造りの天守からは、瀬戸
内海の島々まで一望で
きます。



3 岩国シロヘビの館

国の天然記念物「岩国のシロヘビ」を間近に
見ながら、歴史や生態
について楽しく学べる
ミュージアムです。



4 吉川史料館

800年の歴史ある吉川家に伝来した
資料、美術工芸品など約7,000点を
収蔵し、国宝や国指定
重要文化財も順次展示
しています。昌明庭は、
「風姿花伝」をイメージ
した日本庭園です。



5 岩国市観光交流所 本家松がね

江戸後期の城下町を代表する商家を改装し、
観光情報や特産品の試飲・試食（有料）
サービスを提供しています。
甲冑体験（要予約）など
のイベントも行われてい
ます。



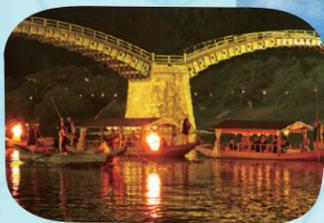
6 柏原美術館

奈良時代から江戸時代までの陶磁
器、書画、甲冑、刀剣など約6,000点を
所蔵し、国宝や八曲半双
の「川中島合戦図屏風」
「武田軍陣立図屏風」
など、順次展示しています。



7 さくら舟

桜の咲き誇る時期は、一年のうちで最も
錦帯橋が華やぐ季節。錦川に浮かぶ屋形
船から、特別な時間
をお楽しみください。
夏には、伝統文化の
「錦帯橋のう飼」も行わ
れます。



8 宇野千代生家

「おはん」や「生きて行く私」などを執
筆した女流作家「宇野千代」の生家。
岐阜県根尾谷由来の
「淡墨桜」やモミジ、杉苔
など四季折々の美しい
日本庭園もお楽しみい
ただけます。

